

まちだ納税貯蓄組合連合会 優秀賞

『もしもの時、命を救う税金』

町田市立成瀬台中学校 3学年 片桐 泰知

僕はこれまで税金と聞くと、頑張つて働いて得たお金が減つてしまふ、余分にお金を払わないといけないなどの自分自身にとって不利益な事しかないと感じていました。なぜそのような印象を持っているのかというと、税金によつてのマイナスな事は容易に想像できるのに対して、プラスな面というのはニュースなどでも報道されているところを見た事がなく、くわしく知らなかったからです。また、税金というのには魅力がなく、プラスな事が気になつても調べるまでには至らないというのも大きな理由の一つです。

しかし、今日税金についての作文を書く機会があつたので税金がどのようなことにつかわれているのかを調べてみました。すると色々な税金についてのメリットを知る事ができました。その中でも特に「救急車を呼んでも費用がかからない」というメリットの一つがとても印象に残りました。なぜなら僕は救急車で搬送された事が三回あるからです。

僕は牛乳のアレルギーをもっていて、三度の救急車での搬送も牛乳の誤飲で激しい症状が出てしまった事が原因です。一度目と二度

目は幼い頃だったので親から聞いて初めて知つたのですが、三度目は小学校高学年の時なので記憶に鮮明に残っていて兄のコップにはいつていた牛乳を寝ぼけていた事もあり、自分のコップで豆乳がはいっていると勘違いをし飲んでしまいアレルギーがでて搬送されました。アレルギーの薬は常に持っているのですが、救急車による病院への搬送がなかったらもしかしたら後遺症が残ったり死んでいたかもしれないです。

このような経験をふまえて、税金について考えてみると、税金というのはデメリットだけではなくメリットもあると思いました。その考えの変化をきっかけに「救急車」というのに注目して税金への理解を深めようとインターネットを使用して税金のことを調べてみました。その結果、海外では救急車が有料であると分かりました。例えばアメリカでは一回の利用で約八万円から十五万円ほどかかるということを知りました。八万円から十五万円というのは安い値段ではないため、払う事をためらい症状が悪化し、死んでしまう人もいるのではないのかと思いました。それと同時に税金を払うという行動はとても大切な事であるという思いになりました。

税金というのは、一見するとデメリットの方が大きいと思われがちですが正しい知識をつけると、日々安全安心に暮らすには必要不可欠という事が分かりました。将来税金を払う事になるので、今から知識をつけ税金について良く知っていききたいです。